

パブリックコメントの結果について

「佐世保市学校再編計画（案）」に関するご意見と回答

○ 実施期間 : 令和4年5月23日（月）～6月24日（金）

○ 受付人数・ご意見の数 : 82件（82名）

NO	いただいたご意見	回答
1	<p>この件に関しては、実際に影響のあるこどもを持つ親として、非常に興味もあり、かつ重要な問題だと思っています。こういう問題は、長期化させるのが1番駄目です。問題解決にかけようとしている時間があまりにも長すぎます。その間に、事態はどんどん進むのです。良い方へも、悪い方にもです。</p> <p>丁寧な説明とコンセンサスの形成は必要というのは理解できますが、時間をかければかけるほど、物事を進めるのに1番必要のないノスタルジックな感情が膨らみます。これが1番の障壁です。</p> <p>まず短期間にがむしゃらに統合を進める。そして、出てきた問題点に真摯に、丁寧に対処していく。良い悪いを行動を起こしていない状況で想像するのではなく、まずは実施してみることです。</p> <p>『兵は拙速を聞くもその功の久しきを見ざる』</p> <p>この問題を1番簡潔に表す言葉ではないでしょうか？</p> <p>新しい時代を作るのは老人ではありません。地域に慣れ親しんだ学校が無くなる。確かに辛い事かもしれません。しかし、老人たちがこの先10年20年30年と生き続ける訳ではないのです。我々のような子育て世代と実際に影響を受けるこどもたちの率直な意見を優先して反映させるべき問題だと思います。</p> <p>かく言う自分も、我が母校が統合のいの一歩に掲げられています。しかし、ノスタルジックに浸っている時間はありません。大切な人材(教職員)を分散せず、かつ教育の質を高めるためには、統合問題は避けられません。徹底して推進して下さい。</p>	<p>今後行う予定にしておりますワーキングチームでの協議を重ね、合意形成を図りながら、スピード感をもって10年の間に順次再編に取り掛かりたいと考えています。</p> <p>一方、再編の実施段階においては、校舎の建て替え期間や財政的な観点から、一度にすべての再編や施設の整備を進めることは難しい状況もありますので、計画的に再編に取り組んでまいります。</p>
2	<p>本計画の再編について賛成です。</p> <p>私達古い世代は、学校への思いなどがあることも、事実です。通った学校がなくなるのは少し寂しく感じます。しかしながら、子どもたちの将来を考えての計画だと理解しました。</p> <p>身近で心配に感じることは、通学路の件です。</p> <p>小さい子どもさんたちが、一生懸命に毎日登校しているのを見ると応援をしたくなります。</p> <p>計画を拝見すると、学校から遠いお子さんのバス送迎など再編の経費とバス運行の経費など新たな経費との比較など標準的なものでもお示しになれば、納得感も違うように感じました。（今後、地元の説明なさるのでしょけれど）</p> <p>海外では学校運行のバスでの通学が当たり前のようにです。</p> <p>その辺りの安心感やメリットなどが分かると大変ありがたいと感じました。</p> <p>子どもの見守りをする者としては、バス通学になれば、子どもたちをあまり見なくなるようになって寂しさもあるかと思います。</p> <p>将来のことを考え、保護者の皆さんが安全安心に子どもたちを預けられる、環境整備を進めていただきたいと思います。</p>	<p>教育委員会においても、登下校に係る通学路の安全確保は、学校再編の有無に関わらず、重要であると認識しております。今後も、通学路整備につきましては、関係部局と連携を取りながら進めてまいります。</p> <p>また、学校再編により、通学距離が延伸する児童生徒につきましては、通学に係る負担軽減を図るための手立てを検討してまいります。</p>
3	<p>再編計画全般について</p> <p>近隣で開催された再編計画の意見交換会に一度出席させていただきました。その際の説明と今回の再編計画（案）を拝見し全体的に考えたことを述べさせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域の意見を広く聞く」という姿勢は素晴らしいと思いますが、あまり聞きすぎるのもいかがなものでしょうか？全体的に先送り感を感じ、スピーディーに問題解決をしようという姿勢が伝わってきません。意見交換会の出席者も圧倒的に保護者よりも地域の方々が多かったようですが、「まだ先のことだから（自分の身内には関係がない）」という考えの方もいたように感じました。老朽化した校舎・体育館・プールをいつまで使わせるのでしょうか？通学路の安全・校舎の耐久性を子どもの立場で考え、佐世保市の一刻も早い対応を求めます。 ・本計画案と意見交換会で「地区自治協議会」との関係性がよく出てきていましたが、最優先は子どもの安全なのではないかと考えます。通学に時間をかけ、危険性の高い場所を通らざるを得ない子どもたちを増やさないでほしいです。「地区内に公立学校がなくなる」「コミュニティーが地域でできている」というのは、あくまでも大人の目線ではないでしょうか？ ・指定外通学による児童数の偏りは、以前から気になっていました。なぜ指定外通学の希望が多く出ているかの理由について知ることも、再編案の参考になるのではないかと考えます。 ・あわせて本計画をすすめることに関連して、学校の統廃合が実施される場合の、施設・設備・備品の有効活用をお願いします。以前分校の廃校の際に、多くの図書が処分されたと聞きました。本に限らず公費で購入している多くの備品を計画的に有効活用していただきたいと思います。 	<p>今回の再編計画で第1期にあげている学校につきましては、今後行う予定にしておりますワーキングチームの協議を重ね、合意形成を図りながら、スピード感をもって10年の間に順次再編に取り掛かりたいと考えています。</p> <p>ご意見のとおり、子どもたちの安全を守ることは最優先事項です。既存施設の安全はしっかり保ちながら、学校再編へ向け、協議を進めてまいります。</p> <p>指定外通学につきましては、一定の基準（地理・距離的な理由や家留守家庭、中学生は部活動によるものなど）を設け、保護者の申し出に基づいて許可をしております。学校再編により、一部改善が図られるものと考えております。</p> <p>また、学校を廃校することになると、不要な施設、設備、備品が生じます。しかし、大事な教育資源ですので、統合校での活用や市内各校への再分配など有効活用できるよう努めます。</p>

4	<p>佐世保市学校再編計画について 公共施設のあり方は、施設レベルだけでなく、まちづくりとの関係で考えるものと思います。 人口減少から公共施設の統廃合へと単純に考えると、ますます生活が不便になり、人口減少を加速し、財政的にも立ち行かなくなります。 三川内地区は、人口減少から銀行、ガソリンスタンド、スーパーマーケット等がなくなり、高齢化が進み、買い物難民の問題等が提起されています。 公共施設の統廃合、小中学校の統合問題については、市のお案でいいとは思いますが、これを契機に三川内のまちづくりとして捉える、この視点が一番大事だ と思います。 例えば、広島県安芸高田市高宮町川根地区の、まちづくりのいろいろな取り組みを学ぶべきだと思います。 他にも、三川内地区より過疎地域でありながら、まちづくりの一つと捉えて、小中学校の統廃合を考え、行政と協働で成果を出してる地域が多数あります。 公立小中学校の教育については、現在の教育方針をこの機会に考え直すべきだと思います。 佐世保市においても、学校の特色、地域性を出して、各学校ごとに何を目指した学校にするのかを発信し、通学区にとらわれないやり方を探るべきだと思います。 三川内小中学校においては両校長はじめ、先生や職員の方は頑張っておられますが、今の制度設計、教育委員会のあり方を見直す時期ではないでしょうか？</p>	<p>文部科学省も「地域とともにある学校づくり」を推進しています。そのためには、教育活動への地域の方々の御協力は欠かせないものです。 現在、各学校におきまして、各学校の地域の特色を生かした「特色ある学校づくり」を進めており、教育委員会といたしましても予算措置等を行うなど、各学校の教育活動を支援しているところです。今後も、学校再編を進めながら、これまで同様、地域とともにある学校づくり、地域の教育力を活用した特色ある学校づくりを支援してまいります。</p>
5	<p>① について「第1期」の設定と再編実施を目指す学校について。R4～R13 私が特に注目する校区は山澄中、白南風小、潮見小、木風小地区です。4校は地形的に見た場合（地勢的）港を見下ろす景観の良い地域です。この地域については都市再生計画などでも検討されてはいないのですか。近い将来傾斜地においてこの地域は交通アクセスに恵まれてはみませんので4～6Mの道路への拡張、新設される計画があるはず。通勤・通学の不便、安全にかかわるコミュニティーは白南風地区の再編を含めて斜面地（良好な景観地）にある学校利用はどうあるべきか検討が必要です。また、空き家、空地対策においても市の重要な課題でもあります。これらの学校は「佐世保市緑の基本計画では佐世保湾エリア、都心エリアにまたがり集客能力（人口増）にも社会資源として注目しなければなりません。このような意味からも建築後の新校舎、周りの環境（空き家・空き地・良好な景観の保全）。教育委員会だけで再編計画を（案）を進めるにも関係機関・部署との連携は必要でしょう。斜面地を見下ろす佐世保における観光（弓張岳からの夜景）産業振興も大切なのかも。 新校舎は旧来のコンクリート、鉄筋作りでいいのか。100年間は持つ国産材を材料としの新技法を利用することにより耐性・耐熱と木造が持つ柔らかさ、感触などの特性は社会生活のオアシス（災害避難場所）となりえます。県内の材木使用（国産材）での地産地消は大切にSDGsの一役（森林保全・CO2排出対策）。いつまで外材に頼るのか？国内産使用へ移行は喫緊の課題。生物多様性、多様な森林の発育は国土の保全にもつながり林業の担い手の育成、年取増になる。再編計画は産業育成とゼロコロナ、SDGsにもかかわる課題。教育委員会でも取り組まれていると思うがそれがこの再編計画では見えてこない。統合後の校舎、校庭の跡地利用はどうなるのだろう。後の人の問題に残すわけにはならない。総合計画（都市計画）、教育委員会では跡地利用はどのようになっているのでしょうか？跡地利用での提案例 データサイエンス人材育成について。我が町には佐世保高専、佐世保工業がある。データサイエンスに関わる講義・授業もある。先端の学び後この地で職に就いてもらいたい。校舎跡地はこれら地元学校を卒業した生徒が上位の学びができるように例えばデータサイエンスを得意とする大学（国・私）情報専門学校、短期大学の誘致は考えられないだろうか（能力開発大学校、人口知能科学研究科、理大、中央大学、早稲田など）舎屋・グラウンドはある。データサイエンス特区地区として国へ手を挙げてみてはどうだろうか？就職先は県内（諫早）伊万里、熊本などデータに関わる企業は九州へ進出している。台湾からも予定あり。人材の地産地消も可能である。（人口減少社会への対策にもなりえる） ロードマップは審議➡統合➡建て替え・新築➡人材育成（上位の学び）➡企業誘致と地元就職。学校の再編計画に終わらずに、今後のコミュニティー、都市計画の中での再配置、人材育成、図面も描いて欲しい。議員に質問させるくらいの提案、それらのことも計画、想定しなければ益々人口減により将来再配置の計画をまたしなければならぬだろう。佐世保の持続可能な地域づくりは教育現場に掛かっています。</p>	<p>現段階では統廃合に係る計画の作成段階であり、具体的な協議が進んでいないため、新校舎の建築方法等詳細につきましては、未定です。 跡地活用につきましても、現段階では未定ですが、市役所内部の他部局とも協議しながら、地域の活性化につながるような活用ができるよう協議を進めてまいります。</p>
6	<p>再編する必要を感じない。 クラス替えが必要な理由が見当たらない。校舎が老朽化しているなら、修繕・建て替えをすればよい。そのための計画や予算確保を行政の責任でやればよい。 統合を進め、通学距離をのばせば、子どもちの負担が増えることは目に見えている。学力の低下が問題視されているのなら、少人数で学べる環境を維持したほうが学習効果が上がる。教師がひとりひとりと関わる時間を増やすことが、子どもたちにとって有益なことは周知の事実だ。人が増えることでストレスが増えることも予想される。より少ないストレスで子どもたちが安心して、心穏やかに学べる学習環境の維持を求める。 また、老朽化したまま放置すれば、避難場所が減少することにもなる。今後、南海トラフを震源とする巨大地震が想定されている中、地域住民から避難場所を奪い取るような施策はナンセンスだ。 さらに、地域から学校がなくなるといことは、そこを故郷としてきた若い人たちが、故郷で子育てができなくなるということにもなる。高齢化し、過疎化していくことで、地域が失われていく。これは居住の自由を奪うことになり、憲法の理念に反するとも考えられる。憲法遵守を義務づけられた公務員なら、憲法との整合性をとらなければならないのではないかと。人材流出に歯止めをかけるためにも、学校再編には反対の立場を表明する。</p>	<p>少人数の学習環境につきましては、ご意見にもありますように、大人数よりも教師が一人一人の児童生徒に関わる時間が増えるなどメリットがある一方、協働的な学習や集団活動の制限や人間関係の固定化などデメリットも指摘されています。子どもたちの将来を見据えた場合、可能な限り、ある一定の学校規模を保つことが望ましいと考えます。 また、学校の統廃合により、地域の避難所がなくなるということはあってはならないことです。学校再編においても、統合後の学校施設に避難所としての機能を残したり、代替施設を確保したりと、必要な対策を検討します。 学校再編により、地域から学校がなくなったということになりましても、子どもたちは地域に住み続けることとなります。これまで同様、地域とともにある学校づくりについては、教育委員会としても大事にしたいと考えています。</p>

7	<p>5頁内の赤崎・船越小統合計画について、児童数や建物の老朽化によって統合するのは仕方がないことだが、問題は廃校になる学校の利用だ、俵ヶ浦小学校のように廃校になって何にも利用されないままで非常にもったいない、海に近いのだからオートキャンプ場にも利用出来ると思う。</p> <p>名切などの街の真ん中よりも絶対いいと思う。</p> <p>また、船越や赤崎にも同じことがいえる例えば旧戸尾小学校のようにボランティア団体が使える使用年数は限度なしの有料の事務所にするとか体育館は高齢者などが使えるスポーツクラブにするとか使い道はあると思う。</p> <p>また統合により通学時間がかかってしまう児童にはバス通学あるいはスクールバスを出すなど気配りをしていただきたい。</p> <p>そういう利用する場所には管理する人も必要だが、利用するボランティア団体に管理を任せるとかすれば人件費は少なくなる。今事務所を苦勞しながら利用しなければならぬボランティア団体は多いのでそういう場所の提供を行っていただければ団体は自ら協力すると思う。無償でということではなく有料で電気やガスについても徴収するようにしたら経費負担は少なくなると思う。</p> <p>要は統合される跡地も市民が使う場所にしていただきたいと思うのです。</p>	<p>学校再編が進捗し、遊休地が生じた場合には、有効な活用が図れるよう総合的に協議・検討してまいります。</p> <p>また、学校再編により、通学距離が延伸する児童生徒につきましては、通学に係る負担軽減を図るための手立てを検討してまいります。</p>
8	<p>残念ながら記述のない学校図書館についての意見</p> <p>現職教員時代に、旭中、花園中の合併を経験しました。学校図書館の蔵書に関しては、両校を行き来して複本チェックをし、状態の良い方を残すよう努めました。人気の本は複数残すこともしました。無為に蔵書を廃棄することがないようにお願いします。</p> <p>また祇園中新校舎建築に向けて、旭中PTAと図書館ボランティアとともに新築される学校図書館は場所は、生徒の動線を考え玄関そばに、調べ学習に使えるようパソコン室と隣り合わせにして、内部で行き来できるようにするという基本線を作成しました。実際祇園中はほかの要望は予算の都合で叶いませんでしたが、基本線は守っています。これは、学校図書館建築の「基本の基」です。</p> <p>新築の場合は、この最低ラインを守っていただきたいのですが、すでに新築が決まっている清水中学校においては、3階の二つの理科室の間に学校図書館があるということのを伺いちょっと絶望的な気持ちになりました。将来的に学校図書館の地域開放を考えたときも、この位置では無理です。新築校舎を40年から50年利用することになりますので、学校図書館の位置は一階の玄関そばで、パソコン室はタブレット使用で必要がなくなるならその分広さを十分に取ってほしいと考えます。随分前に、佐賀県では、新築する学校図書館は普通教室4つ分のスペースを取るという話を聞いたことがあります（出典を探せていませんが）</p> <p>現在、在校児童数800人に対して小さな学校図書館しかない広田小学校では、休み時間は混雑するので借りるだけで「図書館では本を読んではいけません」という状況だと聞いています。昼休みにゆっくり本を読める学校図書館を目指して、そのスペースを考えてほしいと思いますし、授業で同時に2クラスが入って授業を受けられるくらいあるのが理想です。</p> <p>もちろんそこには1校専任の正規の学校司書がいて、専門知識を生かして学校図書館の運営をし、司書教諭と協同して授業を進めていくことも必須です。GIGAスクール構想において学校図書館が中心となり、その活用を推進することも可能です。以前見学したアメリカでは、学校司書とICT担当者が図書館に常駐して仕事をしていました。</p> <p>そうなると、学校図書館を専任で受け持つ部署が市教委には必要になります。学校図書館支援センターのような組織を作り、そこで市内の全小中学校の図書館と情報教育をサポートできる形を作ることができます。</p> <p>児童生徒の知識と心を育み、ICTを使いこなせる未来の佐世保市民を育ててほしいと願っています。</p>	<p>学校施設の建設や整備につきましては、文部科学省が策定しております「小・中学校施設整備指針」を参酌しながら、進めております。その指針においても、学校施設整備の基本方針として、高機能かつ多機能で変化に対応し得る弾力的な施設環境の整備、健康的かつ安全で豊かな施設環境の確保等が示されています。</p> <p>今後の学校再編におきましても、上記基本方針に沿った施設整備を進めてまいります。</p> <p>また、学校を廃校することになると、蔵書を含め、不要な施設、設備、備品が生じます。しかし、いずれも大事な教育資源ですので、統合校での活用や市内各校への再分配など有効活用できるよう努めます。</p>
9	<p>P 27 山手小学校と小佐世保小学校の統合について</p> <p>両校とも同規模であり、今後も地域の児童数が減少していく中で統合しても、また20年後には小佐世保小と祇園小との統合が待っているのではないのでしょうか。折角建て替えた校舎を20年程度で廃校にするのは税金の無駄でしょう。</p> <p>合意から設計、着工と進めると早くても3年はかかりますので、その間にも各校は老朽化し、児童数も減少するのです。</p> <p>私の案としては2つございます。</p> <p>1. 祇園小・山手小・小佐世保小を統合する</p> <p>予定地は現在の体育文化館と公園の場所。そこに小学校と体育施設を統合した施設を建設する。体育文化館も築40年程度経過し老朽化が進んでいると思います。バス等の利便性も高く、車での来校も容易である。祇園小の場所は校地も狭く異形で、車での来校もし辛く通学路も狭い。将来的に地域人口が減少すれば遅かれ早かれ再統合の話が出ると考えます。</p> <p>2. 市中心部の小学校の通学区域変更</p> <p>児童数が多い祇園小学校の校区を分割し、周辺の学校へ統合すれば児童数の適正化が計れるのではないのでしょうか。加えて、区域外登校の受け入れを厳格化し、いじめ等特別な事情がない限りは受け入れないようにすることも肝心です。小佐世保小学校の校区からも数十人が祇園小へ通っていると聞いております。</p> <p>個人的には学校統合は止む無しと考えておりますが、直近の状況(2040年)を考慮するのではなく、その先のステップも踏まえた検討をお願いします。現状でも中間学年はクラス替えがなく、人間関係の構築に失敗すれば転校せざるを得ません。早期の統合または校区再編を望みます。</p>	<p>新たな統合校、統合箇所の提案いただいておりますが、教育委員会といたしましては、まずは既存の学校施設を活用する方向で進めています。</p> <p>ご意見いただいております近隣校への通学区域の変更をおこなう形で学校を統合する方法につきましても、学校規模の適正化を図るうえでは一つの有効な方法になるかと思えます。</p> <p>今回の再編に際して、コンサルティング会社に依頼し、2045年(依頼当時から25年後)までの児童生徒数の推移を出していただいた上で、統合計画を策定いたしました。しかしながら、あくまでも統計的な数字であるため、今後の住宅等の建設事情で変動する数字でもございます。教育委員会といたしましても、他部局とも連携を図りながら、今後の市の動向にも注視しつつ、慎重に学校再編を進めてまいります。</p>

	<p>南地区自治協議会におかれましては、「南地区の学校づくり・まちづくり」に関する協議会を立ち上げ、佐世保市教育委員会がお示しております学校再編計画（案）とは別に、自治会としての学校再編計画案を策定されています。また、計画案についての地元説明会も2回にわたり開催されています。その説明会を受け、佐世保市教育委員会が示す学校再編計画（案）にかかる本パブリックコメントに対して、たくさんのご意見をいただいております。</p>	<p>教育委員会といたしましては、崎辺中と福石中の小規模化を解消することで、各教科への複数名の教員配置や部活動の選択肢の増加を目的に、現崎辺中に両校を統合する案のご提案しております。</p> <p>このことに対し、南地区の学校再編については、今回教育委員会が示しております案に対してのご意見をたくさんいただいております。</p> <p>今後いただいた意見を参考にするとともに、南地区自治協議会案につきましては、南地区自治協議会とも協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
10	<p>南地区自治協議会としての再編案は、大変合理的だと思います。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
11	<p>○12ページの南地区、崎辺地区中学校の再編について（案）によると、福石中学校の老朽化により、比較的新しい崎辺中との統合を計画している。大宮町1組公民館長の話によると「実際に福石中から崎辺中まで歩いてみたところ、40分程かかった」とのこと。朝の貴重な時間帯に、通学時間が30分程度増加するという事は、生徒のみならず、保護者の負担も増大すると思われる。そこで、一つの方法として福石小と福石中を施設一体型の「小中一貫校」にすれば、負担も少なくなるのではないかと、中学校区同士の統合は、通学距離の面で無理があると思われる。また、ここ数年、児童生徒の不登校増加が新聞やテレビで取り上げられてる。要因として、コロナ禍初期の長期休校やイジメ等が考えられるが、今後学校が遠くなったことでの通いづらさも加わり、不登校が増加することも懸念される。</p>	<p>通学距離が延伸したことを起因とする不登校児童生徒が生じないよう、学校再編により、通学距離が延伸する児童生徒につきましては、通学に係る負担軽減を図るための手立てを検討してまいります。</p>
12	<p>南地区自治協議会の学校づくり・まちづくり（案）に賛成です。福石中はのこして欲しいです。佐世保駅から南地区に向かう国道も23万市としては、恥ずかしい感じです。もっと活発な考え方で住民として南地区の発展を望みます。子供達の幸せの為、宜しくお願いします。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
13	<p>資料16ページから17ページにある「南地区が目指す学校づくり・まちづくり」案について、素晴らしい考え方だと思います。小中一貫校として、学校が存続すれば、学校を中心として南地区としての地域活動も活発となるように思います。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
14	<p>福石中学校を是非残してほしい。卒業生です。思い出がたくさんあります。</p>	<p>地域や卒業生の皆様のお気持ちを踏まえ、再編においては、どのようなことが必要かについても検討したいと考えます。</p>
15	<p>福石中の卒業生です。是非福石中を残してください。</p>	<p>地域や卒業生の皆様のお気持ちを踏まえ、再編においては、どのようなことが必要かについても検討したいと考えます。</p>
16	<p>孟母三遷の教えがあるように環境のいい所に、子供の教育の場を選ぶ。逆も真なりで、学校もない所はすたれてしまいかねません。中学校の存続を望みます。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
17	<p>市教育委員会の（案）と南地区自治会の（案）では、南地区自治会の（案）に賛同します。</p> <p>理由として、 ○福石中学校に小中一貫校を建て、併せて南地区コミュニティセンター（児童センターを含む）を合築すること ○福石小中一貫が設置されたならば、同校は佐世保駅に近く、今後周辺にマンションや住宅の開発も予想され、将来人口増加も期待できる。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
18	<p>数合わせだけの統合ではなく、通学等をよく考えた計画をしてほしい。南地区自治協が考えているまちづくりを考えた案に賛成いたします。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
19	<p>南地区自治協作成の案に賛成します。特に、「南地区が目指す学校づくり・まちづくり」（1）はうれしい計画です。町民にもわかるよう説明を希望します。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
20	<p>南地区案に大賛成です。役員の方、市との対応宜しくお願い致します。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
21	<p>すばらしい計画（案）に感動しました。是非実現に推してもらいたいです。福石中学校を残すための意味でなく、色々な施設の複合が人流の発展に役立つと期待しています。町内の方々へも深く浸透するよう努力が必要だと思います。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
22	<p>私は大黒町から天神小が来ましたので、福石小より天神小に移り卒業して、福石中に入学して今日までこの地区で育ち、子供達も卒業しておりますので、本当に母校がなくなるのも残念な気持ちでいっぱいです。南地区自治協議会を出して説明いただいた案がとてもすばらしかったので、頑張っていきたいを思います。とにかく福石中を残してもらいたい。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>

23	南地区案が良い。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
24	佐世保市教育委員会の案に反対します。南地区自治協議会の案に賛成します。福石中は残すべき。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
25	<p>P 1 2 福石中、崎辺中→崎辺中統合案について</p> <p>○生徒数、建物の問題はあるが、地域の環境、利便性、地域コミュニティから考えて現福石中場所の活用が良い。（交通の便、周辺施設、災害対策など）</p> <p>○建物は新しくして、少子化、高齢化対策や地区発展のため、中学校だけではなく、小中一貫校やコミュニティの場所など総合的な施設がよいのではないかと。そうすることにより、地区住民や企業等と子どもたちのつながりに役立つ。</p> <p>P 4 用途廃止となる施設について</p> <p>○各地の廃校活用成功事例を参考にしてはどうか。</p> <p>福岡大名小事例…ベンチャー企業の貸事務所（教室をそのまま使用）</p>	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。用途廃止となる学校につきましても、活用について総合的に協議・検討してまいります。
26	学校教育と地域とはパートナーと常々考えています。そこで、南地区自治協議会作成の案に賛成致します。小・中一貫、その他の教育施設等々、地域社会と共に育ってほしい。（生涯教育の場等）福石中学校が、本来、現在地に置かれた意味合い、立地と広を考えると、崎辺地区に人口が増加したとはいえ、校区の見直し、路線バス補助支援等でカバーできるのではないかと考えます。地域社会と共に育ってほしいものです。（福石中学校を囲む様々な環境）	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
27	福石小学校及び福石中学校の再編に関して、小中一貫校とする南地区協議会案に賛同します。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
28	<p>【第1期】学校再編計画 P5 アー①、②、③ について</p> <p>佐世保市教育委員会の案を拝見いたしました。将来に向かって減少していく児童生徒と、学校校舎の老朽化に対する施策だと理解しております。未来を担う子どもたちの教育のために教育行政を進めていただき感謝しています。先日、南地区自治協議会の 南地区の目指す「学校づくり・まちづくり」（案）の説明会に参加しました。大宮町在住の者としては、教育委員会の計画より南地区自治協議会の案の方が、地域が活性化していいように思います。また、私自身も福石小・福石中出身ですし、子供たちも卒業生です。できれば福石中学校の跡地に小中一貫校を作っていただき、併せて南地区コミセンを合築していただきたいと思います。ご担当される方におかれましては、よろしくご検討いただければ嬉しいです。</p>	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
29	<p>・P5 小中一貫校型</p> <p>実家に帰るとき通るSSKバイパスの側に、光海小中校一貫校の校舎が見えます。以前から「お兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒に通学したり学んだりすることができ、こういう学校もいいな」と思っていました。今回、佐世保市の方から学校再編計画(案)が示されました。今住んでいる校区の福石小中学校の再編計画ではそうはなっておらず残念に思いました。近所から福石中学に通う生徒に「何分かかる?」と聞くと「約40分くらいかな」と答えてくれました。それが計画の崎辺中学までだと倍近くかかるのではと危惧しています。</p> <p>小学生も今の福石中学まで通うのは大変だと思いますが、一貫校にすることで、お兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒に通えることで解消できると思います。一貫校にすることで福石の校名は残るし、一番大切なことは子供たちの安全が第一で、保護者の方の安心感も得られると思います。</p> <p>福石中学校は周辺も含め敷地も広く一貫校にしても問題無いし、交通事情や住宅事情も悪くありません。この再編計画の段階で、小中一貫校型学校としてのモデル校として追加を検討願えられたと思います。ちなみに、私の母校の小中学校も無くなって淋しい思いをしています。</p>	教育委員会では、子どもたちが一定規模の集団生活の中で活気に満ちた学校生活を送ることができ、学校規模とするため、まず同校種同士（小学校同士・中学校同士）を統合することをめざしています。しかし、学校間の距離・通学距離等を勘案し、同校種の統合が難しい場合は、小中一貫（義務教育学校等）を検討いたします。今後、南地区自治協議会との協議やワーキングチームでの協議を行いながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
30	◎福石小と福石中は合併した方が良いと思います。私が20才代のころ、熊本に小学、中学の学校があり、運動場側に私が勤めていた保育園がありました。1年1回の大運動会だけは、みんな一緒でした。本当に楽しかったことを憶えています。今は子ども同士のコミュニケーションが少ないと思います。朝、帰りに小・中の学生さんが挨拶の声、私は元気に対応しています。（楽しい一時です。）	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
31	高速道路は、四車線になり、港があり、教育現場が市中より遠くなるのは、佐世保市民として、移動してもらいたくない。木風、福石小など一緒に現福石中あとに小・中校としていただきたい。教育現場の空洞化になる。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
32	最近の少子化傾向と高齢者の増加、頻発する災害の発生を考慮するとき、未成年者、老人を守るには、警察、消防、行政、病院等の集中する中心街に、関係する施設を置いて、地域住民全員で管理する必要があり、その為には、南地区は福石中学の他に関係設備は集中する計画を施すべし。ゆえに、今後、木風小、福石小、崎辺中を統合して、福石中を小中一貫校計画にすべく思う。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。

33	今回出された案は、学校の建設費を少なくするのを優先し、福石中の価値や生徒達の負担を全く考えていないものです。福石中を現在の場所に残して再編成をする案をお願いします。福石小と木風小を福石中の敷地内に建設する案には賛成です。どうぞよろしくお願いいたします。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
34	少子化・地理的な事を考慮すると、小中一貫校に賛成です。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
35	南地区の目指す学校づくり・まちづくり（案） P 1 福石中学校を現在地に存続し、福石小学校、中学校を小中一貫校を希望します。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
36	崎辺、福石中学校統合に際し、通学時間が長くなり、天神町の道幅も狭く、交通量が多く、カーブもあるので危険が増えると思います。統合に関しては、お互いの利害があると思うので、難しい問題とは思いますが、福石小、中学校を一貫校として発展させるのが、一番いい方法だと思います。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
37	佐世保市学校再編（案） P 1 3 福石小学校と福石中学校を一貫校とする。通学距離の増大	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
38	南地区の目指す学校づくりまちづくり（案） P 1 福石中学校を現在地に存続し、福石小学校、中学校を小中一貫校とすることを希望します。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
39	南地区の目指す学校づくりまちづくり（案） P 2 福石中学校を現在地に存続して、福石小学校、中学校を小中一貫校とする事を希望します。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
40	福石、木風小中一貫校の提案。 校区の変更が緩やかであり、少子化の進む中で、小1～中3まで、長いスパンでの教育環境が計れるのではないかと。すでに既存の一貫校の状況の優劣を参考にし、チャンスと捉えて、検討・研究されてはどうか。税金の無駄遣いがないように、設備も可能な限り最小にしてください。	本市には、小中一貫型学校が2校、義務教育学校が2校あります。それぞれの学校の教育活動等を参考に、今後、小中一貫型学校や義務教育学校を導入する学校の教育の充実を図ってまいります。
41	福石中を存続し、木風小・福石小を統合し、福石中の場所に合築してもらいたい。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
42	P12福石中学校と崎辺中学校統合案には反対です。理由は崎辺中になると通学距離が長くなるからです。通学の助成について課題への対応策を読みましたが、路線バスの利用補助による通学支援と記載ありますが、そもそも現行の路線バスですが、ここからの最寄りバス停ですと「大宮市場下」ですが、そこから崎辺中学校周辺へ向かう路線バスの本数はほぼないです、それなのに補助をだしてもらっても全く意味がありません。またバスを使用しないにしても徒歩40分はかかります。また安全面ですが、東山から住宅街を抜けていくルートでは空き家が多数あり防犯上の面からもかなり心配です。また崩れ倒れてきそうな家もあり身体に何かあった際は佐世保市が補償して下さるのでしょうか？車道では天神カトリック教会付近の三叉路など交通量がかなり多いので交通事故の心配もあります。スクールバスをきちんと佐世保市のほうで運行・管理されるのであれば崎辺中へ通わせてもよいかと思います、今の案だけでは賛成はできません。よって、福石中学校へ通わせたいと考えているので、南地区自治協議会案の、福石小中一貫校案に賛成です。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
43	福石小学校、中学の移動の件についてですが、私は現、福石中学校跡地での一貫教育の方を推薦したいと思います。 理由は崎辺中学との統合にした場合、通学路の距離、車の通行台数、歩道の狭さetcなどを考えると理想とはおえません。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
44	福石中と崎辺中の統合校を崎辺中に置くことを反対します。 福石中の老朽化を言われるなら、その数年後には崎辺中も老朽化していくでしょう。暗いです。 この機会に今の福石中の場所に新しいデザインで今までにない形の小学校中学校を造っていただきたいです。 教育委員会の皆さま、子ども達に明るい希望と喜びを感じる教育の場所を与えて下さいますようお願いいたします。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
45	福石小学校を廃校にし、崎辺中学校に通わせるのは距離、立地条件など将来の子供たちのことを考えると望ましくないと思います。 福石中学校との一貫教育の方が通学時間や立地（五番街や佐世保駅に近い、見通しが良いため安全性に配慮できる）ため福石中学校一貫教育を支持いたします。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
46	福石中学校区になります。3年前に家を建てました。建てる基準として考えてたのは、やはり学校の場所です。崎辺中学校になると、とても遠くなり、親子の負担も増えます。できれば違う方法を考えてほしいです。	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
47	南地区の案P 2 崎辺中学校への統合に関して反対しています。福石小学校がなくなることに対しても反対でしたが、提案されている内容であれば、小学校が遠くなるとしても、それなら良いか！と思えました。南地区を住みやすく、子育てしやすい地域にしてほしいです!!	今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。

48	<p>崎辺中との合併は反対です。 崎辺中と合併した際の通学距離、そこに夏は炎天下の中の通学、加え重たい荷物を背負って… 子供への負担だけが重くのしかかると思います。文武両道を期待する上でも立地そのままを期待します</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
49	<ul style="list-style-type: none"> ・（12頁）福石中を崎辺中への統合 ・通学距離が長くなる生徒が出てくる為、反対します。 ・また、地区自治協議会の区域がまたがることになり、地域行事等に支障をきたす恐れがあります。 	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
50	<p>福石中学校と崎辺中学校の統廃合について 反対の理由 ①子供達の通学時間及び通学距離が長くなる（高低差もある） （特に福石中学校区の生徒） 上記による弊害の可能性 ○通学路を車道にした場合、車道を歩く距離が長くなり、交通事故にあう危険性が高くなる。 ○通学路を一般道（歩道、路地等）にした場合、人家のない場所もあり、不審者による問題が起きやすいと思われる。 ○通学路が長くなる事で台風や災害時の危険度が増すと考えられる。</p> <p>代替案 ①福石中学校と福石小学校を統合する。 ②崎辺中学校と港小学校・天神小学校を統合する。 ○通学時間及び通学距離はあまり変化はないと思われる。 ○廃校は地域の防災拠点として活用する。 （災害時の避難所及び防災訓練場所、緊急備蓄品の保管場所等） ○校舎は一般の建物より堅牢で避難所として適当と思われる。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
51	<p>崎辺中との統合、絶対反対です。崎辺中の方が新しいからとの単純な理由で、あまりにも遠い崎辺中へ通学しなければいけないとは納得いきません。教育委員会の案を出された方は、雨の日、風の日、炎天下の日、重たい荷物を持って福石中から崎辺中まで歩かれては如何でしょうか。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
52	<p>崎辺中と福石中の統合に反対します。福石中は現在の場所に残すべきです。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
53	<p>5ページ、12ページ 福石中を崎辺中と統合には反対します。福石中は街に近く、今後発展することもある。南地区協議会の案を見ましたが、非常に良い案と思います。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
54	<p>去年まで中学（福石）に通う子供がいました。部活動に参加すると、帰宅時間がかなり遅くなってました。崎辺中にまで通学するとなると、部活動生はますます遅くなります。事件・事故が増えつつある今、生徒の安全は確保できるのでしょうか？帰宅時間が遅くなると、家での勉強時間も削られてくると思います。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
55	<p>◎通学が遠くなる。 ◎通学路事故に遭いやすい。 ◎崎辺中学校敷地、擁壁工事をして埋め立てしているとのこと。これは危険であります。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
56	<p>福石中、崎辺中の統合に反対です。私自身、2才と0才の子供がいますが、崎辺中まで通学させるのはとても不安です。距離や暗さなど…送り迎えが当たり前になるのでは…（バス通学も心配）南地区協議会の案のように1つの場所へいろんな機能をもった施設がそろうと共働きの多いですし、安心して仕事と子育ての両立が目指せそうです福石小、福石中と思い、この地区へ家を建てたので、統合となればとても残念です。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
57	<p>通学にしては道路が悪く危険。町の発展にも現在のところが良いのではないか。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
58	<p>①通学する子供たちの負担がさらに大きくなる。 ②町の活性化さらに悪くなるため、福石中学、残すのが最も良いと思います</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
59	<p>福石中学校の卒業生です。学び舎には、青春の思い出が数多くあります。今後将来のある子供達が地域の方々とコミュニケーションを深め、伸び伸びと育つ為には、この中学校が大切です。崎辺中学校では、往復通学時間を要しすぎます。ゆとりあるチャンスを有意義に使う為にも是非残してください。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>

60	<p>福石中と崎辺中を統合する事は反対です。統合する事で福石中の子供達が通学するのに、バスもしくは親の送迎が必要になることそれに依り、若い世帯が通学圏内への移動又は別校区への移転となり、増々今の宮、東山、大黒、福石町の高齢化に拍車をかけ、地区、地域の発展にはならないと思う。もう少し、佐世保市及び教育委員会は、佐世保市民の将来のことを深く考えてほしい。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
61	<p>歴史ある我が福石中学校を残していただきたいです。崎辺にはあまりに遠いと思います。福中を残し、交通の面でも有利な面を活用していただきたい。南地区のまちづくりの成功させて下さい。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
62	<p>福石中の崎辺中統合に疑問を感じます。現在、福石中の校区に入っている宮町、東山町の生徒たちは、崎辺中まで通学するのは大変だと思うのですが。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
63	<p>1 「学校再編の基本的考え方」は、「地域コミュニティ活性化条例」と一貫性をもたせるべき（ページ3①） 2 折角の機会なので、市内全部の小・中学校を再編の対象校として検討すべき（ページ3③） 3 ワーキンググループのメンバーは、学校関係者だけに限らず、市内外の学識者、有識者に助勢を乞う必要がある。（ページ3④） 4 教育委員会に課せられた枠を外して制約なしに検討して欲しい。（ページ3④）</p>	<p>1 地域との緊密な連携が図れる学校再編となるよう協議・検討してまいります。 2 今回の学校再編は、「学校規模」「施設」「地域」の視点、特に児童の安全に関わる「施設」の課題を重点的に加味した上で、対象校を選定しています。 3 ワーキンググループのメンバーは、地域代表者・保護者代表者等を中心に想定しています。 4 学校再編は、教育分野だけでなく、地域コミュニティ、施設の長寿命化等他部局とも関連しておりますので、市関係部局とも連携を図りながら、進めてまいります。</p>
64	<p>福石地区に捉われず、広げた地区で考えた方がよくないですか。</p>	<p>今回の学校再編は、「学校規模」「施設」「地域」の視点、特に児童の安全に関わる「施設」の課題を重点的に加味した上で、選定しており、令和4年度からの10年間に25校、令和14年度以降に21校、市内70校中46校を対象校として市内の多くの地区で再編を検討しています。</p>
65	<p>「南地区案を薦めたい」地区自治協に対応する中学校の考え方が崩れている。（1地区1中学）生徒数にこだわりすぎている。できれば、住民感情に寄り添った気配りも考えていいのではないか。「地区の伝統を未来につなげたい。」地域の活性化を考えると、中学、小学校を外しては考えられない。諸事務所を招致する。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
66	<p>各町内でもっと、何度も（大変ですが）学校づくり・まちづくりを説明してもらいたい。各家庭に意見を聞くとか、スマホで聞くとか。</p>	<p>今後は、地域代表者・保護者代表者からなるワーキングチームでの協議を進めてまいります。各代表者には、各所属の方に意見聴取をしていただいたり、協議内容の報告をしていただいたりしながら、情報の共有・公開に努めてまいりたいと思っています。また、佐世保市ホームページにも、学校再編に係る情報を掲載し、市民の皆様への情報公開に努めたいと考えております。</p>
67	<p>今回の学校再編計画により、天神山を越えて通学していた児童が、福石中学校跡地に通えるようになること、全面的に賛同いたします。（P13） 福石中に通っていた生徒が統合により崎辺地区の中学校に通うことは、これまでの通学距離の数倍にも及び、大変だとは思いますが、身体の鍛錬にもなることであるし、敢て反対は致しません。ただ小中一貫校を提唱しておられる南地区自治協議会との今後の円滑な話し合いが必要でしょう。こちらにも十分に理のあることですから。（P12）</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
68	<p>学校、保護者に対しての説明会等、具体的にどのように進めていかれるのか教えてほしいと思いました。</p>	<p>今後は、地域代表者・保護者代表者等からなるワーキングチームでの協議を進めてまいります。各代表者には、各所属の方に意見聴取をしていただいたり、協議内容の報告をしていただいたりしながら、情報の共有・公開に努めたいと考えております。</p>
69	<p>パブリックコメントの期間が短すぎる。町内にかかる時間がなかった。小学校がなくなること、中学校がなくなることとは重みが違う。中学校がなくなことは、その地域の文化を失うことになる。福石中は、特に独特な文化を持っています。（他の中学校にはないものが多くあります。）大きく言えば、一種の佐世保の文化をなくすことにもなり兼ねない。</p>	<p>今回のパブリックコメントは、佐世保市パブリックコメント手続要綱に基づき、1か月（30日）の期間を設け実施しました。また、実施についても広報させばで周知を行いました。</p>
70	<p>1 ページ3（2）の案 子供達の通学時の負担も軽く安全に通学できる案だと思います。</p>	<p>今後、南地区自治協議会との協議及びワーキングチームでの協議を重ねながら、児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。</p>
71	<p>・統合し、通学の負担を軽減するための手段があるようにも思えない。（公費でバス等利用ができるのか？） ・福石中学校、福石小学校はバス利用もしやすく、残すべきだと思う。</p>	<p>学校再編で通学距離が長くなることについては、地域の実情に合わせ、公共交通機関やスクールバス等の運用など、通学の負担軽減に関する検討を行います。</p>

72	小さい子供たちが、長距離の通学となると、様々な問題が起こるのではないのでしょうか？	通学に関する課題解決は、学校再編に取り組むための必要条件だと考えています。容易に解決できることばかりではないと想定されますが、児童生徒の安全確保や負担軽減のために、関係の皆様と協議を重ねてまいります。
73	現在、福石小学校、福石中学校が校区内の大和町に住んでいます。安全面や子供の健康面諸々を考慮すると、小学校、中学校の移転、移設は正直反対です。子供の足で通える範囲内で、かつ親の目の届く距離じゃないと、安心して学校に通わせられません。※学校再編計画についての意見です。	通学に関する課題解決は、学校再編に取り組むための必要条件だと考えています。容易に解決できることばかりではないと想定されますが、児童生徒の安全確保や負担軽減のために、関係の皆様と協議を重ねてまいります。
74	今現在、我が子は木風小学校（5年）、山澄中学校（1年）に在籍しています。木風1組は、通学校「白南風小学校／山澄中学校」となっているので、学校再編計画（案）に賛同いたします。現在、小学校は集団登校をしていますが、（学校統合なので致し方ないですが）通学距離が延びると低学年のうちは心配だと思います。通学路の安全確保と共に、地域の方のフォロー（声掛け等）があれば、子育てしやすい「まちづくり」につながるのではないかと思います。	通学区域の変更や学校の統合を行えば、通学距離が延伸する児童生徒も出てきます。そこで、お子様が安心して登校できるよう、引き続き、各学校において実施されている地域のボランティアの方々による見守りをお願いしたいと考えています。
75	木風小は児童数が年々減少しており、このままで十分な活動ができるのか危惧しておりました。統合するにして、木風小、潮見小が白南風小へ統合した方がよいのではと思いますが、木風小の児童をどうするかが問題です。藤原3組の一部と稲荷町の一部は、国道をまたいで通学しています。生活ゾーンも福石小側にあります。白南風小への通学には、かなり無理があるような気がします。学校を自由に選べるようにするのはいかがでしょう。これからの長い月日を考えると、児童数はますます減っていきます。子ども達にとってどうしたら一番いいのかを最優先に考えるべきかと思っています。	教育委員会では法令に基づき、学校ごとに通学区域を設定し、就学すべき学校を指定しています。また、教育委員会が定めた基準に照らして、相当と認めるときは、保護者の申立により、その指定した小学校又は中学校を変更することができる、いわゆる指定外通学を認めています。学校を自由に選べるようにした場合、学校経営上の問題も出てくるのではないかと危惧します。現状の基準の中で、児童生徒にとって、よりよい教育環境づくりに努めてまいります。
76	木風小学校通学地区 現在の通学道路は、朝の時間帯で許可書をお持ちの方以外は通行禁止となっています。白南風小学校に通学することになれば、朝の交通量が大変多くて、私達通学中引率をする時に危険ではないかと心配しております。	現状及び再編後の通学路に関しては、学校からの要望等を受け、順次安全策を講じながら、児童生徒や見守りをしていただく方の安全確保をに努めて参ります。もし、再編が行われましても、引き続き、各学校において実施されている地域のボランティアの方々による見守りをお願いしたいと考えています。
77	佐世保市学校再編計画（案）P11に白南風小・木風小・潮見小が合併した際に、白南風小学校の校舎を使用するとありますが、敷地が狭く、今も参観日の時には、駐車場がなく、木風小のように校庭を駐車場として開放してくれることもないため、エレナやマツキヨに無断駐車されている状態です。3校が集まると、それなりの人数になりますし、今までとは違い、遠くから来る方も多くなります。今までのように「駐車場がないから歩いて来て」だけでは、とても無理です。しっかりとした台数を駐車できる駐車場の確保をお願いします。	駐車場の形状や利用の現状を踏まえ、再編後に想定される利用の仕方をイメージしながら、必要と判断された場合は、整備について検討してまいります。
78	我が家は、木風1組の中でも山祇寄りに位置しており、安全ボランティアとしてこの12年間、子ども達と一緒に集団登校に付き添ってききましたが、歩道のない道路、特にバイパスを多数の車がスピードを上げて走る中での登校は、あわや事故になりかけたことが2度あり（車の信号無視、わき見）危険を感じています。P11に記載されている木風1組は、白南風小、山澄中への案は通学距離が短くなり賛成です。また、P14の白南風小に統合案ですが、校舎の整備と並行して、現白南風小・幼稚園・幼児教育センター・まどか教室が共用している保護者、来客用の駐車場が狭く、行事の際、近隣のスーパーへの無断駐車を防止するべく整備をしてくださるよう希望します。	駐車場の形状や利用の現状を踏まえ、再編後に想定される利用の仕方をイメージしながら、必要と判断された場合は、整備について検討してまいります。
79	少子高齢化の流れで仕方ないと思うが、福石中学校がなくなるのはさびしいと思う。	地域や卒業生の皆様のお気持ちを踏まえ、再編においては、どのようなことが必要かについても検討してまいります。
80	最近、車社会の為、車を止める場所が無いので、郊外へ移動している。今後は学校統合もよく考えてもらいたい。	地域の実情等にも注視しながら、学校再編の一番の目的である、子どもたちが、一定規模の集団生活の中で、活気に満ちた学校生活を送ることができる教育環境づくりを進めてまいります。
81	子どもたちがかわいそう	児童生徒にとって、よりよい教育環境となるよう検討してまいります。
82	娘が中学校に行きました。福石中学校の方が遠くなりそうですね。	学校再編で通学距離が遠くなることについては、地域の実情に合わせ、通学の負担軽減に関する検討を行います。